



夢を創り、夢を育て、夢をかなえる

海南高等学校大成校舎

H29. 3月号

卒業証書授与式 75名が巣立つ

3月1日、卒業証書授与式が体育館で挙行されました。本年度の卒業生は75名。厳粛な中、河本校長から卒業生代表に卒業証書が授与されました。また、在校生を代表し



て生徒会長の平林君が卒業生との思い出を送辞で述べた後、卒業生を代表して小泉君が高校生活の思い出と感謝を答辞で述べる中、涙を流す生徒もいました。そして答辞が終わった時、参加者達から「良かったぞ」と拍手が沸き起こりました。最後に全員で蛍の光を斉唱し、本校舎での多くの思い出を胸に、全員から祝福されながら新たな道へ巣立つてゆきました。

各賞受賞者

大成賞	小泉建人
全国商業高等学校協会 優秀賞	的場 美幸
皆勤賞	野崎海利
精勤賞	北前友哉、木下隆史、都築恭平、宮原裕人、山本優一、川合あすか、橋本彩香、森田若奈、土野敬矩、徳田淳平、井上奈々、辻なのは、中家沙季

平成29年度から紀美野町、和歌山大学と連携した新しい教育活動の展開

本校舎では一昨年から「地域の力を活用して生徒達が卒業するまでに社会で何らかの勝負できる力をつけさせたい。」と思いを具体化するため、地域連携検討委員会を立ち上げ協議してきました。紀美野町のまちづくり課の職員の方々と和歌山大学の先生方と何度も話し合いを持ち、平成29年度から総合の時間を活用し、生徒の指導や講義に和歌山大学の先生方や地域の方々の協力を得て、地域の文化、歴史、産業等を調べたり、体験することを通して、生徒の自主性、課題意識、話し合う力、郷土への意識づくりなどを養うことができる取り組みを実施していくことになっています。

救急救命を学ぶ



毎年1年生は、命の尊さと守る方法を学んでいますが、今年は3月13、14日に紀美野町消防本部の方々から指導

を受け、心肺蘇生法やAED操作を人形相手に実際に体験しました。



租税教室



3月8日、体育館で1、2年生達が和歌山税務署の広報公聴官から「税を通じて社会を考えよう」というテーマの講演を聞きました。

育友会進路講演会

2月24日、講師にKKエフォール取締役 竹下正志氏を招き、育友会主催の保護者対象進路講演会を開催しました。進路を決定するうえで親の役割についての体験を交えての話でしたが、参加した保護者は熱心に聞き入っていました。

センバツ出場岩手県立不来方高校へ千羽鶴



今春のセンバツに出場した岩手県立不来方(こづかた)高校は、30年前に大成高校が10人野球で甲子園に出て以来、同じ10人という選手が少ない中選ばれた学校です。10人でセンバツに出場した学校という縁だけでなく、震災後の町に夢を与えた不来方高校野球部の快挙に大成校舎の育友会が生徒たちに呼びかけ、千羽鶴を作り必勝祈願を添えて、生徒会の生徒たちと西田育友会会長さん達が宿舍の選手たちに届け、甲子園での応援に行きました。このことはTV等で取り上げられました。

中国語講座閉講

ツアイチェン 再見



10月からスタートした中国語講座が2月15日で閉講しました。今年も地域の方3名が参加し簡単な会話もできるようになりました。